

研究課題名	対象となる方	研究目的	研究期間	研究に用いる情報	実施責任者
心エコー図検査による弁膜症重症度評価の指標についての研究	2022年8月より当院にて経胸壁心エコー図検査を受けられた患者	心臓弁膜症における経胸壁心エコー図検査による重症度評価は手術適応の有無に関わる重要な検査である。しかし、定量評価は非常に煩雑でより簡便な指標が求められている。今回、逆流シグナルのドプラ輝度解析を用いた新たな重症度評価指標を確立することが本研究の目的である。	倫理委員会承認後～2024年2月28日	①基本情報(個人特定不可) ②医学的情報(診断名、既往歴、血液データなど) ③経胸壁心エコー図検査で計測された各種項目	遠藤竜也 (倉敷芸術科学大学 生命医科学科 泉教授との共同研究)
新たに治療介入した血液疾患患者に関する多施設前方視的観察研究 OHSG-CS18	2019年4月1日以降岡山市立市民病院血液内科において診療を受けた方を研究対象	岡山血液疾患スタディグループ(Okayama Hematology Study Group ; OHSG)が行っている観察研究で、標準治療における診療の実態や、グループ内施設での地域差を把握し、その後の臨床試験などに移行するための基礎レジストリデータとすることが目標である。	倫理委員会承認後から2024年3月31日	①基本情報(個人特定不可) ②医学的情報(診断名、既往歴、血液データなど) ③生存期間、治療効果判定など	血液内科 山本和彦
ウイズコロナ・ポストコロナ時代に生じる髄膜炎・脳炎・脊髄炎の観察研究	2015年4月1日から2020年3月31日に当院脳神経内科の外来および入院で、髄膜炎・脳炎・脊髄炎の診療を受けた患者さん	当院に受診した髄膜炎・脳炎・脊髄炎の患者の原因について検討し、ウイズコロナ・ポストコロナ時代の髄膜炎・脳炎・脊髄炎の早期診断の確立を目指す。	倫理委員会承認日から2028年3月31日	診療情報:病歴、治療歴、検査データ、入退院情報、薬剤情報	脳神経内科 出口健太郎